



弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 勲

2012/11/26

第 26 回例会

「私の履歴書」

内部卓話：角田 睦子 会員



見かけ倒しの角田でございます。(笑) 私は清水森ナンバで有名な清水森の出身で、今もそこに住んでいます。リンゴとお米の百姓の長女として生まれました。ご覧のように、図体も態度もどおっとしているのですが、実はのみの心臓です。テレビのパブリシティへ、一番最初に順ちゃん(三浦順子会員)に付き添って行ってもらいました。全然だめだったので、帰りに一言「角ちゃんってチキンだったのね」と言われました。(笑) おしゃべりは大好きで、3歳くらいの時は小児喘息だったのでよく病院へ行っていたのですが、病院で知らない隣のおじさんに、「帰りは中華そばを食べに行くんだよ」

などとよく話しかけていました。小学校は千年小学校でした。家に帰ればランドセルを放り投げて遊びまくっていました。子どもの頃は、よく言えばお転婆、悪く言えば野生児でした。当時、子ども会というのが盛んに行われていました。リーダーをしていました。リーダー研修会が泊まり込みであり、長平青少年の家などによく行った記憶があります。当時からリーダーなどをやっていたので、今のロータリーにもなんとなく流れ的にあっていたのかなあと感じています。中学校は弘前市第五中学校でした。両親がバレーボールをしていましたので、バレー部に入る気まんまんでいたのですが、バレー部



が外で凄く厳しい練習をしていまして、それを見て、これはダメだとすぐにくじけてしまいました。(笑) 町内のリーダーの先輩に陸上部に入らないかと誘われまして、走るのわりと早かったので、もしかしたら出来るかもしれないと思い陸上部に入りました。陸上部に入ったのですが、走るのが嫌い、練習が嫌いで、砲丸投げを選びました。長距離を走ると喘息の発作をおこすので、それが嫌で走るのが嫌いで練習が嫌いでした。当時からこのような図体ではなく、すごく細かったです。そんな細い体でよく投げられるなあ、と言われたものでした。中学校1年生の時の先生が投擲の先生だったので、なんとなく記録が伸び、当時の1年生の記録を作りました。2年生の時はその先生がいなくなってしまったので、だんだん練習もしなくなり、全然記録も伸びなくなり、県大会へ行くのですが記録を持っているのに予選落をしていました。3年生の時の陸上部の先生がとても破天荒な先生で、自分は砲丸は教えられるので、お前は高校へ行って練習しろと言われ、行けと言われた高校がなんと黒石高校でした。1時間半かけて自転車で最初の2-3回は通いましたが、良く考えると電車があったんだなあ、その後は電車を利用して練習に通いました。高校の陸上部の先生がこれまた破天荒な先生で、スイカを割って用意していて、着きますとまずスイカを食えと言われました。そんなのを食べたら練習できないでしょ、と言っても、まあ食え食えと言われました。しかし私もこういう性格なので、絶対食べないと言って、みんなが食べているのを脇に見ながら練習していました。1時間半もかけてきたのに、着いたらスイカを食べるのが許せなくて。私はスイカを食べに来たのじゃなく、練習しに来たんだよ・・・でも最後は食べましたけど。(笑) その先生のおかげで記録がグングン伸びまして、県内の中学校の大会で記録を作りまして全国大会でも3位となりました。本来練習嫌いなんです、呼吸が楽だと練習はできたのです。親を全国大会へ連れていけましたし、親孝行ができたかなと思い、も

う陸上はやめて、高校へ行ったら好きな美術をやろうかなと思い、弘前実業高校の美術部へ入ろうかなと考えていました。ところが、翌年、青森県としては初めてのオールシーズンの“あすなろ国体”があるので国体へ出ると言われ、強化選手にむりやりさせられました。月に一回の県の強化合宿があり、受験勉強も一緒にやっていたのですが、合同合宿は、翌年高校生になる中学3年生、高校生、大学生と成人がいっしょにやる厳しい練習で、なかなかついていけなくて、合宿先で喘息の発作をよく起こして病院へ連れていかれたりしていました。

弘前実業高校での陸上部というのは先輩後輩の関係がたいへん厳しく、3年生は神様、2年生は平民、1年生は奴隷と言われていました。校内では先輩を見たら挨拶をしなくてはいけなく、あの人は先輩だよ、と皆で挨拶すると、「わだきや陸上部でね」と言われたりしていました。何せ150人も部員がいたので先輩の顔を一人一人覚えられなかったので、すれ違って先輩に挨拶をしなかった場合は、「今日わさあいさつしなかったべ、連帯責任だ」と言われ、30分も正座をさせられました。それが嫌で、陸上部の先輩と思いき人へは誰でもいいので挨拶をしていました。グラウンドで「岩木山万歳!」と何回も叫ばせられたりとかしました。今、考えると試合度胸をつけさせるためにしていたのかなとは思いますが、とても嫌なことでした。弘前実業高校が陸上の強豪校だったので練習がものすごく厳しくて、県の合同合宿の方がむしろ楽に感じるほどでした。頑張ったおかげで、あすなろ国体でも3位と結果を残すことができました。結果も残しましたし、2年生になったら美術部へいきたいと先生に言いに行きましたら、陸上部をやめるなら学校をやめろと言われました。同じように陸上部を辞めたいという生徒も結構でできました。自分が先輩からやられたことを今度は後輩にやるのがとても嫌だったのです。そこで、2年生になったら男に走りまわりました。(爆笑) 生まれて初めて恋をしました。彼と修学旅行へ一緒に行きたくて、国体予選で



はわざと負け、国体でなく修学旅行を選びました。青春でしたね～。3年間とっても苦しかったのですが、2年生、3年生ではインターハイへ行くことができました。

高校を終えて美術学校へ行きかけたのですが、資料を取り寄せてみると、卒業までかなりのお金が必要になることがわかりあきらめ、地元の専門学校へでも行こうかと思っていたのですが、プラプラしていたら進路指導部の先生に呼ばれて、ちょっと行ってもらいたいところがある、お前が行かないと今後入社応募が来なくなるから、後輩のために面接だけに行ってくれと言われて、面接に行きました。面接試験以外に筆記試験もあり、絶対落ちたなと思ったら、合格の内示がでてしまい断りきれなくなりました。入ってみたら総合卸商社で、管理事務の仕事するようになりました。重油、灯油、ガソリンなどを小売店のガソリンスタンドへ受注発注する本来は男の人がする仕事なのですが、18-19歳の女の子がしているのでバカにされるわけです。喧嘩しながら、泣きながら仕事をしていました。当時はパソコンがなく、電話を左手で持ち、右手でそろばんをはじいて、注文をうけていました。電話番号も短縮は無かったので150社の電話番号は頭に入っていました。若いって素晴らしいですね。激務だったので半年で10キロも痩せてしまいました。

そんなとき県民体育大会がありまして、市町村対抗なのですが、そこで出会ったのが今の主人です。私が選手宣誓をしたのですが、そのとき段を上るときずっとこけて、一番笑ったのが今の主人でした。なんとなく付き合うようになって、出会って半年で結婚しました。といいますのは、弟に婚約者がいて、早く自分がかたづかないと弟が結婚できないので、早く結婚して出て行けと言われ、まあいいかというわけで結婚しました。主人は自衛官です。家に遊びに行くといつもお母さんがいました。農家の私の家では考えられないことで、お母さんが白いエプロンをしてホットケーキが出てくるのです。自衛

官の妻にあこがれていたのかもしれませんが、この人と結婚すると専業主婦ができるかなと。

(笑)

転勤で函館行き4年間過ごしました。官舎にはいろんな階級の人たちが住んでいました。私は自衛隊の階級のことなど全く知らなかったのですが、自衛官の階級が妻と子供にもつくんですね。それを学ぶのがたいへんでした。でも同じ年齢の人たちがいたので官舎暮らしもけっこう楽しかったです。早くマイホームを作りかったので儉約して暮らし、弘前へ帰ってきてからすぐ建てることができました。

時間があつたので友達に誘われママさんバレーを始めましたが、これがイメージとはまったく違い、AクイックとかCクイックとかすごい世界でした。10年間やりました。子どもたちが大きくなり、家庭内で声を出さない日々が続き、また友人たちもほとんど働いていましたので、日中遊べる友だちがいなく、それでちょっと自律神経が参ってきて、いつの間にか冷蔵庫に話しかけるようになっていました。うつ病になって、一時期は死ぬことばかりをひたすら考えるようになっていましたが、それを救ってくれたのは友だちでした。

子どもが中学校に入った時に、三浦順子さんと出会うことになるのですが、三浦さんはその当時からバリバリやっていて、あまり話す機会はありませんでしたが、話すことがとても端的ですごい人だなあと感じていました。長男が尾上高校へ行き、PTAで親しく順ちゃんときあうようになり、もう10数年のおつき合いになります。尾上高校は親と先生との人間関係がすごく近いとても楽しい高校でした、まるで今のロータリークラブのように。

長男が大学へ行くと言い出したので、働こうかなと思い、39歳のときに生命保険外交員となりました。最初は自転車で営業していましたが、冬はとっても寒いので、主人から借金をして車を買いました。その借金はいまだに返していま



せんが。(笑)仕事も順調で、保険ってこんなに簡単にとれるんだなあ、天職かと思いきや定年までやろうと思っていたのですが、新しい営業所長と喧嘩をしまして、またちょうど長男が大学をやめると言い出したので、タイミングよく辞めることにしました、引き留められることもなく。(笑)すべてのお客様へ退職の挨拶に回りましたが、お客様に何で辞めるのと言われるのが一番つらかったです。

専業主婦へ戻りましたが、また自律神経がおかしくなってきたので、主人が外に出た方がいいじゃないかと言ってきて、ちょうどロックタウンができて新設のお店があり、ハローワークで年齢が45歳でもとってくれるところを探し、面接試験へ行きました。面接した次の日、父が交通事故で亡くなりました。事故現場でお坊さんと一緒に供養の最中に採用の電話が入りました。ああこれは父が決めてくれた仕事なんだと思い、その会社で働くことに決めました。45歳で一から始めることはかなり大変でした。ときには下血することもありましたが、東北で7店舗を持つようになりました。この間、三浦さんに助けてもらったことがいっぱいありまして、本当にありがたいと思っています。

ロータリーに誘われて、入会する決め手となったのは、ボスのロータリーとは何ぞやというお話を聞きに来た時に、ボスが「それにしても地区への上納金が高いなあ」と言ったその一言でした。私も地区への上納金の金額を見てずいぶん高いと思っていましたので、金銭感覚が似ている人だったらついていけると思い、入会を決めました。(笑)ロータリーに入ってみたら、昔からの知り合いの人ばかりのような感じで、初めてのジャスミンルームで大いに盛り上がったのを覚えています。これだったら自分もやっていけると思いました。東北地区の店舗を回らなくてはいけないので、弘前には月に10日くらいしかいないのですが、これからもクラブのためにできるだけことはやらせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。



ビジター挨拶

小山内幹浩様 (大鰐 RC)

「11月3日のIMに多数ご参加いただきありがとうございました。そのお礼に伺いました。12月23日のクリスマス家族例会を合同でやっていただけるということで、たいへん楽しみにしています」



幹事報告

1. 次回例会 (12月3日) で入会式を行います。現時点で、桜庭美紀子さん、渋谷明宏さん、田村元気さんの入会が承認されています。内部卓話は菊池勲会員です。例会終了後、理事会および歓迎懇親会がクラブジャスミンであります。
2. 12月10日の例会は年次総会です。やむを得ずに欠席の方は委任状をお願いいたします。
3. 12月17日はE例会です。
4. 12月23日は三クラブ合同クリスマス家族例会です。17時からEATで行います。会費は会員5,000円(クラブから2,000円の補助が出ます)、ご家族は3,500円、中学生以下の方は無料です。アトラクションやサンタの登場もありますので、ご家族やクラブにお誘いしたい方がありましたらお招きください。
5. 12月29日は忘年ロータリー寺子屋です。場所・時間は後日お知らせいたします。



会長挨拶 (荒田副会長)



山本会長はいつもその時の卓話の感想を述べられていますので、私もそれにならって感想を述べようと思いながら角田さんの卓話をお聴きしていましたが、喜怒哀楽・波乱万丈とうような言葉が合うような、とても聴きごたえのあるお話でした。挨拶で苦しんでいたような時もあったようですが、ロータリーの場合は今日の例会で歌ったロータリーソングにありますように、「やあ」と「おい」で良いので、ロータリーはいいなあと思いました。これからも楽しく、「やあ」と「おい」でやっていきましょう。



ニコニコ報告

小山内幹浩様 (大鱈 RC) : 11月3日のIM御出席頂きありがとうございました。おかげ様でした。12月23日のクリスマス例会、よろしくお祈りします。

関場慶博会員 : 角田さんのお話を楽しみにして雨の中、車を飛ばして来ました。間に合って良かったです。小山内さん、メイクアップようこそ。

三浦順子会員 : 裕介さん、お帰りなさい！おみやげありがとうございます。小山内さんようこそ。IM楽しかったです、お世話になりました。

荒田俊治会員 : 雪が降るなら、早く降って欲しい。

坂本大輔会員 : 大鱈 RC 小山内幹治幹事、佐古選手のサインありがとうございました。ただ今、城東小学校ミニバスクラブで自慢のネタになっています。

吉田淑子会員 : FB では、灯油の件でお騒がせしてすみませんでした。もう大丈夫です。気をとり直して元気出します。ありがとうございました。

角田睦子会員 : 本日、卓話がんばりま〜す！

田中裕介会員 : Guam 最高でした！！来年も行けるよう、今後も職業奉仕にいそしみます。でも、気温差 30℃には参りました・・・。

木村由美会員 : びっくり！びっくり！お店の前の桜が咲いていました。FBに載せようと思ったら・・・できませんでした。

宇野純子会員 : 田中裕介さん、お誕生日おめでとう！大鱈 RC 小山内さんようこそ。IM 楽しかったです。我が家の愛犬が栃木県で開催の「日本犬保存会」にて入賞しました。しかし、甲斐犬の数が少なくてがっかりしました。原種に近い希少な甲斐犬を青森でも知ってもらうために頑張ろうと思い帰ってきました。

渡辺潔会員 : 11月10日に本校全日制の課程閉課程式典が無事終わりました。これも、一重に地域の方々、学校関係者の方々、本校職員、そして生徒の頑張りのお蔭です。ありがとうございました。

吉澤葉子会員 : 久しぶりの例会出席ですみません。お休みしている間に、入会の方が増えてうれしいです。どうぞ宜しくお願いいたします。二唐刃物が新聞第一面に載ったことを皆さんと一緒に喜んで頂いて、心からお礼いたします。ありがとうございます。



出席報告

第 26 回例会：

出席者数 13 名

出席率 52%

修正出席率 80%

【メイクアップ】

11 月 16 日 山本会長、坂本副幹事（会長幹事
打ち合わせ）

11 月 17 日・18 日 関場会員（2530 地区大会）

11 月 18 日 三浦会員（東京米山 E クラブ・チ
ャーターナイト）

24 日 関場会員、三浦会員（RLI 指導者講習会）

2012-13 年度 RI テーマ
Peace through Service
奉仕を通じて平和を
RI 会長 田中作次

2012-13 年度地区テーマ
On the Wind of Peace
平和の風に乗って
地区ガバナー 松本康子

■例会・行事予定 ■

11 月 19 日（月）

休会（11 月 3 日と振替）

11 月 26 日（月）

内部卓話：「私の履歴書」

（角田睦子会員）

12 月 3 日（月）

内部卓話：「私の履歴書」

（菊池勲会員）

理事会（例会終了後）

12 月 10 日（月）

年次総会

12 月 17 日（月）

E 例会

12 月 23 日（日）

3 クラブ合同 Xmas 例会（於：
EAT）

12 月 29 日（土）

忘年ロータリー寺子屋
